

阿波 「ふるさと“OURとくしま”応援事業」への寄附金の活用について

～「ふるさと徳島」を応援していただいた皆様に心より感謝し、ご報告申し上げます～

「ふるさと“OURとくしま”応援事業」へのご協力をお願いしましたところ、平成30年中に「1,455件」、「55,046,300円」の寄附をいただきました。

この貴重な寄附金は令和元年度の、「ふるさと徳島」の魅力アップに繋がる24事業に活用させていただいております。

※事業の内容については、次ページ以降をご覧ください。

寄附実績（平成30年1月1日～平成30年12月31日）



◆寄附実績 1,455件 55,046,300円

◆事業別メニュー内訳

- | | | | |
|--------|---|------|-------------|
| メニュー1 | ジャパンプルー「阿波藍」を全国、世界に発信する事業 | 200件 | 5,675,000円 |
| メニュー2 | 阿波尾鶏やすだち等「県産食材」の魅力発信する事業 | 127件 | 1,450,000円 |
| メニュー3 | 阿波おどりをはじめ徳島の魅力を発信する事業 | 177件 | 4,355,000円 |
| メニュー4 | 徳島の「スポーツ」をみんなで盛り上げる事業 | 44件 | 1,550,000円 |
| メニュー5 | 「障がい者」の就労、スポーツ・芸術文化活動を支援する事業 | 60件 | 705,000円 |
| メニュー6 | 結婚や子育て支援、新たな学校の形「デュアルスクール」を推進する事業 | 123件 | 3,325,000円 |
| メニュー7 | 「水素エネルギー」「再生可能エネルギー」を普及させ脱炭素社会の実現を目指す事業 | 37件 | 705,300円 |
| メニュー8 | 世界初「デュアル・モード・ビークル」を導入する事業 | 15件 | 200,000円 |
| メニュー9 | 命を守る「災害救助犬」「セラピードッグ」の育成や犬・猫の殺処分ゼロを目指す事業 | 307件 | 4,921,000円 |
| メニュー10 | 知事おまかせメニュー | 365件 | 32,160,000円 |

寄附金活用事業のご案内

皆様からの寄附金は、「ふるさと徳島」が有する数々の魅力を、より一層高めていくため、「ふるさと“OURとくしま”応援事業」として実施しております。

皆様方の「ふるさと徳島」への想いをしっかりと受け止め、**次の24事業**で大切に活用させていただいております。

※知事おまかせメニューへの寄附は、メニュー1～9に活用しています。

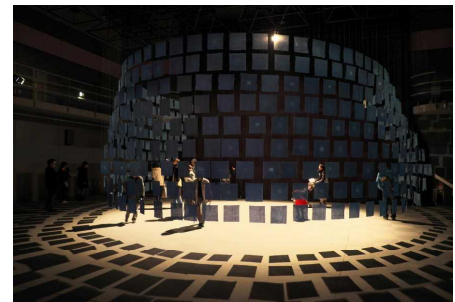


メニュー1 ジャパンブルー「阿波藍」を全国、世界に発信する事業

【寄附金充当：10,000千円】

あわ文化魅力未来発信事業

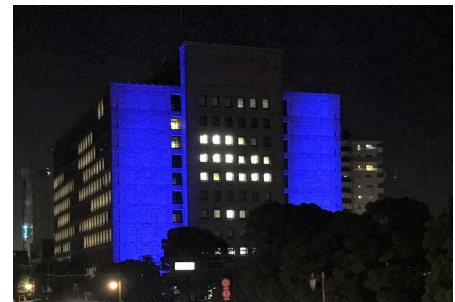
東京2020オリンピック・パラリンピック等を絶好の機会と捉え、歴史的・文化的な背景を持つ「阿波藍」を核に広がる豊かな藍文化の魅力を国内外に発信し、更なる可能性の創造と未来への継承につなげていく事業



【海外展示が決定した阿波藍アート】

次世代“光”産業創生事業

徳島の地域資源である2つのブルー「LED」と「藍」の関連製品の更なる進化を図るため、国内外大規模展示会への出展等により、これまでの開発、ブランド化及び販売戦略を加速させ、県内のLED・藍関連企業の売上増に繋げる事業



【徳島県庁舎のライトアップ】

「阿波藍」魅力創造発信プロジェクト

藍産業の持続可能な基盤の構築を図るため、人材の育成、知的財産制度の活用、藍染製品の展示・商談会への出展など、「阿波藍」のブランディングに向けた取組みを行う事業



【フランスでの藍染め体験】

藍・食藍総合推進事業

藍の生産・利用拡大を図るため、関係者が連携した「藍サミット」を開催し、「藍」の国内外への発信を行うとともに、産学官連携による機能性等の研究により、新たな商品開発を支援する事業



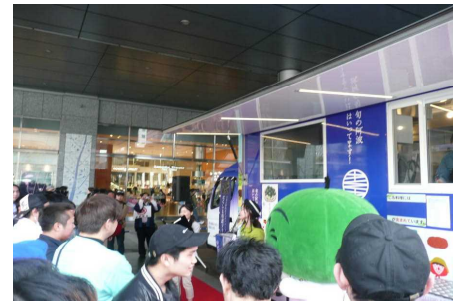
【研究成果発表会の様子】

メニュー2 阿波尾鶏やすだち等「県産食材」の魅力を発信する事業

【寄附金充当：9,000千円】

とくしま県産品魅力発信支援事業

「とくしま特選ブランド」や藍製品をはじめとする伝統的工艺品など「徳島を代表する優れた県産品」の販路拡大・認知度向上を図るため、事業者を支援する研修会や個別相談、大都市圏での観光プロモーションを実施する事業



【福岡県における物産観光イベント】

ターンテーブル魅力発信事業

徳島県と県産品の認知度向上販路拡大を図るため、交流の拠点「ターンテーブル」を核とした首都圏での情報発信を行う事業



【ターンテーブルで提供される県産品】

阿波ふうど機動力発揮ブランディング事業

県内外で県産品の認知度向上と販売拡大を加速するため、2台のPR車両の機動力と調理能力を活かした「攻めのプロモーション活動」を展開する事業



【「新鮮 なっ!とくしま」号】

「阿波地美栄」魅力発信・消費拡大パワーアップ事業

「阿波地美栄」の魅力を国内外に認知してもらうとともに、消費の拡大を図るため、日本ジビエサミット開催をレガシーとする「阿波地美栄×狩猟フェスタ」の開催に加えて、学校給食等への利活用や生産量増大に向けた施設整備などの取組みを推進する事業



【阿波地美栄×狩猟フェスタ】

メニュー3 阿波おどりははじめ徳島の魅力を発信する事業

【寄附金充当：8,000千円】

「四国八十八箇所霊場と遍路道」を世界遺産に！推進プロジェクト

「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界文化遺産登録に向け、課題である資産の保護を進めるため、国史跡調査をはじめ、県内関係市町等と連携し文化資産を活用した機運醸成イベントを実施する事業



【札所寺院の発掘調査の様子】

ユネスコ「世界の記憶」チャレンジプロジェクト

「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録を目指すため、鳴門市、独ニードーザクセン州、リュネブルク市と共同申請の準備を進めるとともに、機運の醸成を図る事業



【ICOM京都2019】

世界最高の情熱！阿波おどり体感事業（秋の阿波おどり）

阿波おどりの通年化を図り、観光誘客を促進するため、春の阿波おどり「はな・はる・フェスタ」、夏本番の阿波おどりに加え、「秋の阿波おどり～阿波おどり大絵巻」を開催する事業



【秋の阿波おどり～阿波おどり大絵巻】

メニュー4 徳島の「スポーツ」をみんなで盛り上げる事業

【寄附金充当：4,000千円】

ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業

大会参加者に最高の体験をしていただくほか、それらの取組みを地域力の向上や交流人口の拡大など、レガシーとして次世代に引き継ぐため、WMG2021関西各競技・各機能の運営の具体化及び受入態勢の準備を進めるとともに、2020年2月から始まる競技参加者及びボランティアの募集に向け、本県開催競技に係る認知度向上に取り組む事業



【大会2年前イベントの様子】

エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業

プロスポーツの楽しさ・素晴らしさをより多くの県民に知ってもらうとともに、全国から本県への観光誘客を図るため、プロスポーツを県民に身近な存在にする機会の提供や、プロスポーツの集客力や情報発信力を活用した本県のPRを実施する事業



【徳島ヴォルティススタジアム】

メニュー5 「障がい者」の就労、スポーツ・芸術文化活動を支援する事業

【寄附金充当：8,000千円】

とくしま農福連携ネットワーク加速化事業

農福連携による障がい者の就農を一層促進するため、就労施設で栽培した農作物の安定的な販売体制の確立を目指し、生産から販売まで一体的な支援を行う支援体制システムを構築する事業



【農福マルシェの様子】

とくしま共生アートプロジェクト推進事業

障がい者芸術文化活動のさらなる振興を図るため、障がい者の芸術文化活動のための環境づくりや障がい者アーティストの発掘、活動を支援する人材の育成を行うとともに、芸術文化活動やその作品を通じて障がいへの理解を促進し、共生社会の実現への取組みを推進する事業



【障がい者アーティストの卵発掘展】

西部健康防災公園利活用推進事業

平成30年12月にオープンした「西部防災館」を核に「西部健康防災公園」を「防災」及び「健康づくり」の拠点とするため、広大な敷地を活用した利活用モデルの創出や障がい者スポーツの普及に向けた取組みを行う事業



【障がい者フットサル交流会】

発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業

発達障がいのある児童生徒等への切れ目ない支援のため、本県独自の「ポジティブな行動支援」の拡充を図るとともに、社会的・職業的自立に向けた新たな就労モデルの構築を図る事業



【テレワーク実施企業との遠隔事業】

メニュー6 結婚や子育て支援、 新たな学校の形「デュアルスクール」を推進する事業 【寄附金充当：6,000千円】

とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業

社会全体で独身者の結婚の希望が叶う環境を整備するため、「とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）」を拠点として積極的に出逢いの場を提供するとともに、独身者の背中を後押しする「阿波の縁むすびサポーター」によるフォローの充実や、市町村、企業等様々な主体との連携を促進する事業



【マリッサとくしまのスタッフ集合写真】

二地域居住を加速する「デュアルスクール」実証事業

保護者の短期居住にあわせて、子どもの学校間の行き来を容易にし、地方と都市の双方で教育を展開することにより、多面的な視点に立った考え方のできる人材の育成とともに、「二地域居住」や「地方移住」の促進にもつながる「新しい学校のかたち」を推進する事業



【デュアルスクール最終日クラスのお別れ会】

メニュー7 「水素エネルギー」「再生可能エネルギー」を普及させ 脱炭素社会の実現を目指す事業

【寄附金充当：4,000千円】

水素エネルギー「社会実装」推進事業

水素エネルギーの「社会実装」を推進するため、水素ステーションの整備による「供給体制の構築」や、燃料電池バスをはじめ新たな水素モビリティ導入を促進する「需要の拡大」、県内における水素関連産業の裾野を広げる「水素ビジネス開拓支援」などの取組みを展開する事業



【燃料電池バス「SORA」】

メニュー8 世界初「デュアル・モード・ビークル」を導入する事業

【寄附金充当：2,000千円】

DMVわくわくイベント

車両自体が観光資源となり、「阿佐東地域の活性化」に大きく寄与するDMVの導入に向け、地元の機運醸成を図るため、完成したDMV車両を活用したイベントを実施し、DMVの魅力を発信する事業



【DMV完成記念イベント】

メニュー9 命を守る「災害救助犬」「セラピードッグ」の育成や 犬・猫の殺処分ゼロを目指す事業

【寄附金充当：7,000千円】

動物愛護「きずなの里」プロジェクト

「助けられる犬・猫殺処分ゼロ」の実現を目指すため、「きずなの里」を拠点に、ボランティアや関係機関との連携による広域譲渡の体制を整え、積極的な譲渡活動を展開する事業



【きずなの里の子犬】

地域における人と動物の共生支援事業

地域生活環境の改善と殺処分によらない人と動物の共生を図るため、率先して飼い主のいない猫との共生に取り組む地域を指定し、行政、ボランティア、徳島県獣医師会等と地域が一体となって、不妊去勢、飼養管理を行う事業



【飼い主のいない猫の不妊去勢手術】

災害救助犬等育成スキルアップ事業

大規模災害発生時の備えと動物愛護の推進を図るため、人命救助や行方不明者の捜索活動などを行う「災害救助犬」や、避難所や病院等を訪問し心のケアを行う「セラピードッグ」の育成やスキルアップを図る事業



【災害救助犬の訓練の様子】

※メニュー10「知事おまかせメニュー」への寄附金については、メニュー1から9までの事業に充当させていただいております。

皆様方の「ふるさと徳島」を想う気持ちを
しっかりと受け止めて、がんばります。
これからも応援をよろしくお願いします。

徳島県 政策創造部 総合政策課 政策創造担当

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

電話：088-621-2116 ファクシミリ：088-621-2830

電子メール：sougouseisakuka@pref.tokushima.jp

